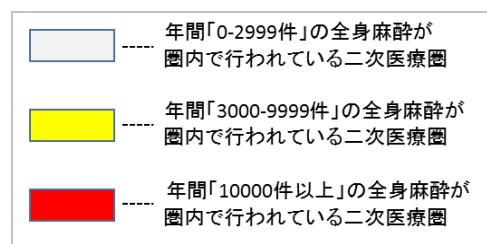
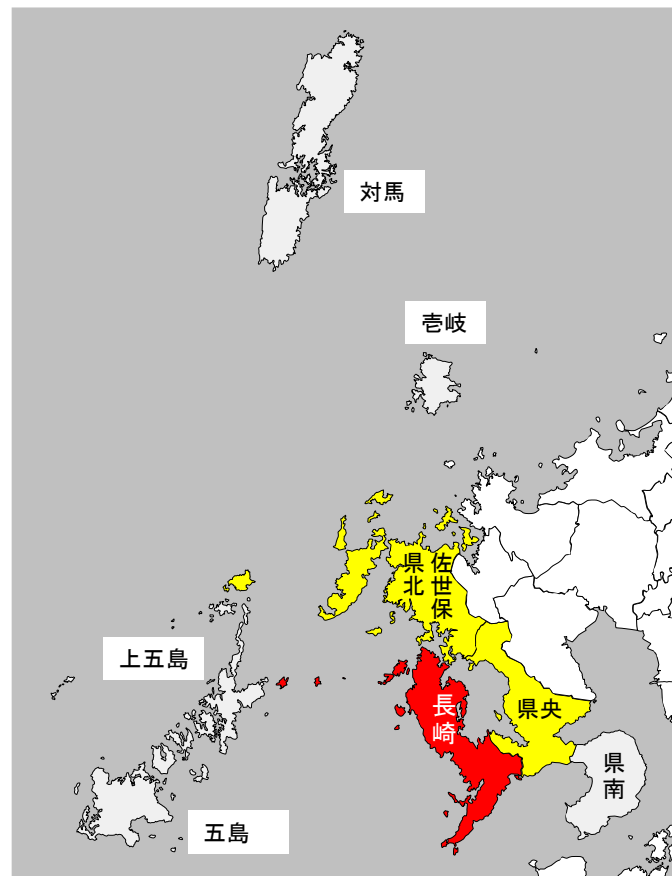


# 42. 長崎県



目次

長崎県	42	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	42	-	7
1. 長崎医療圏	42	-	24
2. 佐世保県北医療圏	42	-	28
3. 県央医療圏	42	-	32
4. 県南医療圏	42	-	36
5. 五島医療圏	42	-	40
6. 上五島医療圏	42	-	44
7. 壱岐医療圏	42	-	48
8. 対馬医療圏	42	-	52

## 42. 長崎県

## (長崎県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 長崎県は、総人口約1,312千人(2020年)、面積4,131km<sup>2</sup>、人口密度は318人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 長崎県の総人口は2030年に1,192千人へと減少し(2020年比-9%)、2045年に982千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の221千人が、2030年にかけて270千人へと増加し(2020年比+22%)、2045年には248千人へと減少する(2030年比-18%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 長崎県の一人当たり医療費(国保)は438千円(偏差値64)、介護給付費は281千円(偏差値55)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が57(病院医師数57、診療所医師数55)と、総医師数、病院医師数ともに多い。総看護師数の偏差値は68と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は59で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は62と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値63と多く、回復期病床数は偏差値54とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は65で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は61で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 長崎県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、22,676人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が12,560床(偏差値51)、高齢者住宅等が10,116床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、18,164人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設49、介護医療院50、有料老人ホーム42、軽費ホーム60、グループホーム69、サ高住49である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値62と多く、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値48と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、2,303人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## 2. 推移

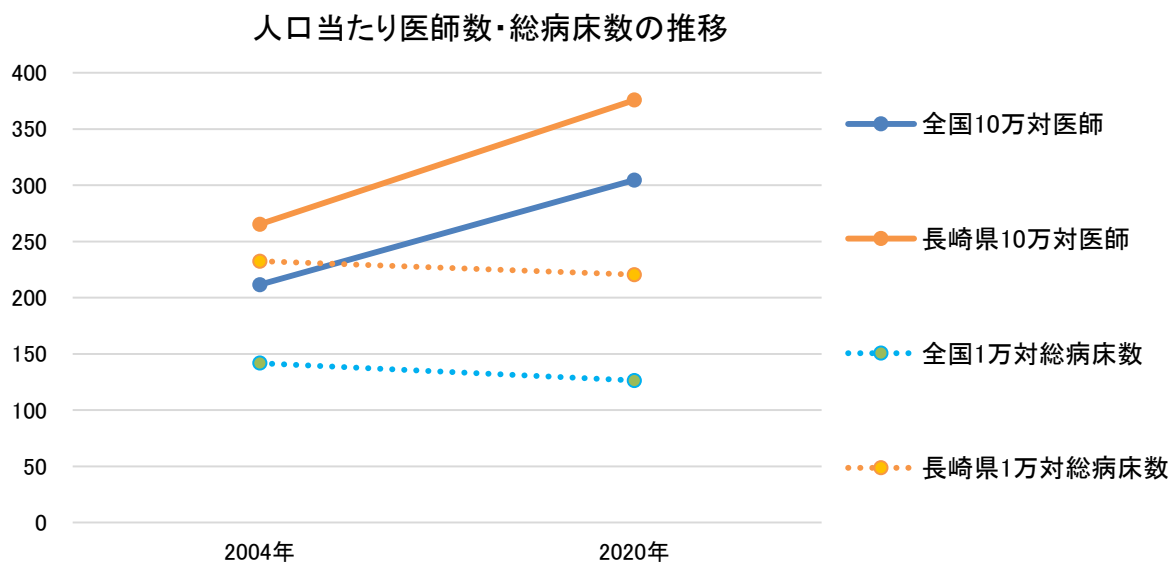
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は169(人口10万人当たり11.4病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に148(人口10万人当たり11.3病院(全国平均6.5)偏差値61)となり、16年間で21病院が減少した。

2004年の診療所数は1,450(人口10万人当たり98診療所(全国平均76)偏差値61)であったが、2020年に1,348(人口10万人当たり103診療所(全国平均81)偏差値61)と、102診療所が減少した。

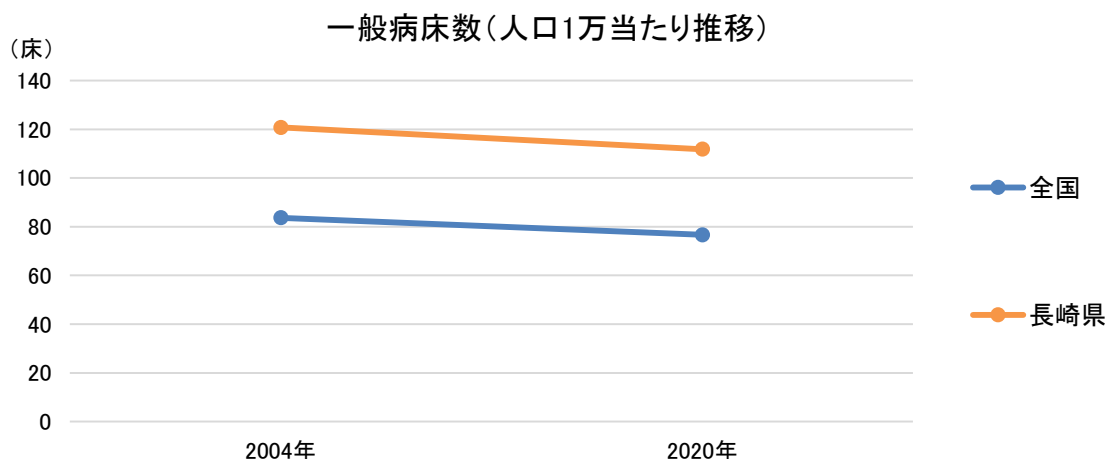
2004年の総病床数は34,382床(人口1万人当たり233(全国平均142)偏差値66)であったが、2020年に28,940床(人口1万人当たり221(全国平均126)偏差値68)と、5,442床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は3,924人(人口10万人当たり265人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に4,932人(人口10万人当たり376人(全国平均305人)偏差値57)と、1,008人の増加、率にして26%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



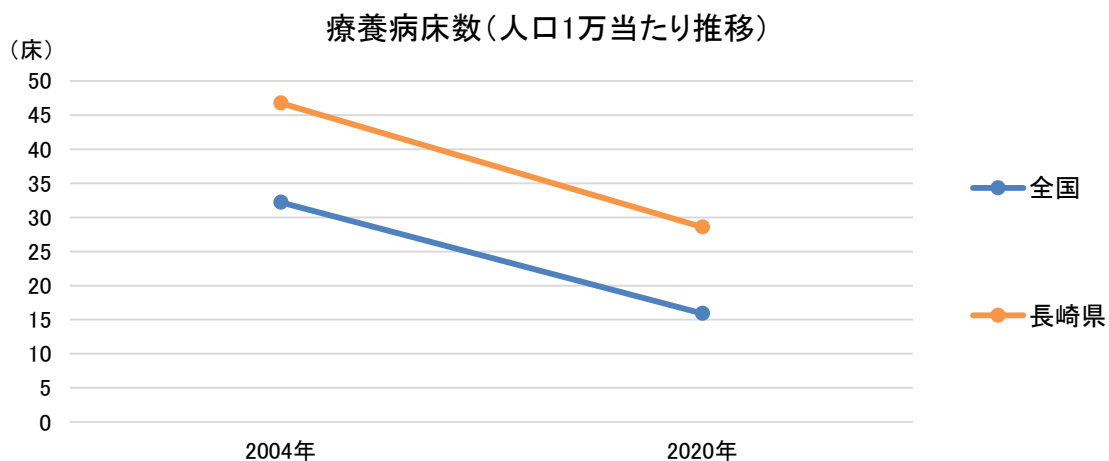
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は17,860床(人口1万人当たり121(全国平均84)偏差値63)であったが、2020年に14,678床(人口1万人当たり112(全国平均77)偏差値63)と、3,182床の減少、率にして18%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は8,000床(75歳以上1,000人当たり47(全国平均32)偏差値58)であったが、2020年に6,325床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均16)偏差値64)と、1,675床の減少、率にして21%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 42-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
長崎県	1,312	30位	4,131	37位	317.7		33%
長崎	506	39%	697	17%	725.1	地方都市型	32%
佐世保県北	308	23%	824	20%	373.5	地方都市型	33%
県央	265	20%	636	15%	416.1	地方都市型	29%
県南	127	10%	467	11%	271.2	地方都市型	37%
五島	34	3%	420	10%	81.9	過疎地域型	41%
上五島	20	2%	239	6%	82.6	過疎地域型	44%
杵岐	25	2%	139	3%	178.9	過疎地域型	39%
対馬	29	2%	707	17%	40.3	過疎地域型	39%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資\_図表 42-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
長崎県	1,312	1,192	982	221	270	248	-9%	-18%	22%	-8%
長崎	506	464	384	82	105	98	-8%	-17%	28%	-7%
佐世保県北	308	285	242	52	62	53	-7%	-15%	19%	-15%
県央	265	251	221	38	51	51	-5%	-12%	34%	0%
県南	127	108	81	26	29	26	-15%	-25%	12%	-10%
五島	34	27	18	8	8	7	-21%	-33%	0%	-13%
上五島	20	15	9	5	5	4	-25%	-40%	0%	-20%
杵岐	25	21	15	5	5	4	-16%	-29%	0%	-20%
対馬	29	22	14	6	6	5	-24%	-36%	0%	-17%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤			被保険者 一人あたり 介護給付費	
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
長崎県	438	64	1.148	204	67	1.355	208	55	1.015	281	55
長崎	467	71	1.208	210	69	1.374	228	66	1.100	281	55
佐世保県北	417	60	1.090	195	65	1.292	197	48	0.957	275	54
県央	452	68	1.175	220	73	1.450	205	53	0.991	248	45
県南	408	58	1.125	191	64	1.336	192	46	0.989	321	68
五島	389	54	0.981	184	62	1.172	187	43	0.883	332	71
上五島	416	60	1.016	197	66	1.210	196	48	0.892	319	67
杵岐	408	58	1.084	200	66	1.344	189	44	0.936	300	61
対馬	396	55	1.035	186	62	1.230	188	43	0.917	274	53

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省  
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)  
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資\_図表 42-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
長崎県	1,096	63	1.160	625	65	1.284	435	52	1.035
長崎	1,271	77	1.360	728	75	1.513	498	69	1.193
佐世保県北	998	55	1.058	558	58	1.147	409	45	0.970
県央	1,059	60	1.132	612	63	1.276	411	46	0.980
県南	1,010	56	1.067	591	61	1.197	391	40	0.935
五島	843	42	0.893	454	48	0.922	371	35	0.891
上五島	819	40	0.869	428	45	0.876	366	34	0.875
杵岐	973	53	1.025	588	61	1.184	364	33	0.870
対馬	844	42	0.903	464	49	0.970	362	33	0.861

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省



資\_図表 42-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
長崎県	148	1.8%	11.3	61	1,348	1.3%	103	61
長崎	53	36%	10.5	59	615	46%	122	71
佐世保県北	34	23%	11.0	61	268	20%	87	53
県央	32	22%	12.1	63	249	18%	94	57
県南	17	11%	13.4	67	106	8%	84	51
五島	4	3%	11.6	62	39	3%	113	67
上五島	1	1%	5.1	46	21	2%	106	63
壱岐	5	3%	20.0	82	16	1%	64	41
対馬	2	1%	7.0	51	34	3%	119	70
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 42-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
長崎県	1,348	1.3%	103	61	1,129	1.2%	86	55	219	3.5%	16.7	71
長崎	615	46%	122	71	544	48%	108	66	71	32%	14.0	66
佐世保県北	268	20%	87	53	210	19%	68	46	58	26%	18.8	75
県央	249	18%	94	57	198	18%	75	49	51	23%	19.3	75
県南	106	8%	84	51	76	7%	60	41	30	14%	23.7	83
五島	39	3%	113	67	32	3%	93	59	7	3%	20.4	77
上五島	21	2%	106	63	20	2%	101	63	1	0%	5.1	50
壱岐	16	1%	64	41	16	1%	64	44	0	0%	0	41
対馬	34	3%	119	70	33	3%	116	71	1	0%	3.5	47
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
長崎県	25,756	1.7%	1,963	66	3,184	3.7%	243	70	28,940	1.8%	2,205	68
長崎	10,997	43%	2,175	70	1,053	33%	208	66	12,050	42%	2,384	71
佐世保県北	5,605	22%	1,821	63	799	25%	260	72	6,404	22%	2,081	65
県央	5,444	21%	2,057	68	748	23%	283	75	6,192	21%	2,340	70
県南	2,198	9%	1,734	61	482	15%	380	86	2,680	9%	2,114	66
五島	508	2%	1,477	56	79	2%	230	69	587	2%	1,707	58
上五島	186	1%	940	45	17	1%	86	52	203	1%	1,026	46
杵岐	483	2%	1,936	65	0	0%	0	42	483	2%	1,936	63
対馬	335	1%	1,175	50	6	0%	21	45	341	1%	1,196	49
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 42-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
長崎県	11,866	1.3%	904	59	5,953	2.1%	454	62	7,807	2.4%	595	65
長崎	4,747	40%	939	60	2,457	41%	486	64	3,766	48%	745	72
佐世保県北	2,662	22%	865	57	1,470	25%	478	64	1,447	19%	470	60
県央	2,592	22%	979	62	1,008	17%	381	58	1,807	23%	683	69
県南	825	7%	651	48	765	13%	603	70	604	8%	476	60
五島	380	3%	1,105	68	54	1%	157	46	60	1%	174	46
上五島	132	1%	667	48	50	1%	253	51	0	0%	0	38
杵岐	246	2%	986	62	149	3%	597	70	78	1%	313	52
対馬	282	2%	989	62	0	0%	0	38	45	1%	158	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 42-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
長崎県	1,166	1.3%	89	54	2,348	3.1%	179	65
長崎	586	50%	116	59	938	40%	186	66
佐世保県北	246	21%	80	52	465	20%	151	62
県央	201	17%	76	51	376	16%	142	61
県南	133	11%	105	57	260	11%	205	69
五島	0	0%	0	37	118	5%	343	87
上五島	0	0%	0	37	62	3%	313	83
杵岐	0	0%	0	37	77	3%	309	82
対馬	0	0%	0	37	52	2%	182	66
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資\_図表 42-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
長崎県	7,301	6,578	227	18,165	5,181	5,616	55.9%	54	3.9%	49
長崎	2,187	2,121	0	8,626	2,476	2,457	46.1%	51	0.0%	48
佐世保県北	1,810	1,715	69	3,765	1,007	1,350	63.0%	57	4.9%	50
県央	1,792	1,583	0	3,589	988	966	61.6%	56	0.0%	48
県南	404	340	60	1,781	489	688	41.0%	49	8.0%	51
五島	359	285	0	149	95	54	75.0%	62	0.0%	48
上五島	186	132	50	0	0	0	100.0%	71	100.0%	91
杵岐	228	120	48	255	126	101	48.8%	52	32.2%	62
対馬	335	282	0	0	0	0	100.0%	71		
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

## 42.長崎県(2022年版)

### 資\_図表 42-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
長崎県	22,634	1.0%	1,725	49	10,464	1.2%	797	55
長崎	10,225	45%	2,023	52	3,948	38%	781	54
佐世保県北	6,746	30%	2,192	54	2,712	26%	881	58
県央	4,158	18%	1,571	47	2,556	24%	966	61
県南	895	4%	706	36	708	7%	559	46
五島	125	1%	363	32	168	2%	488	43
上五島	47	0%	237	30	96	1%	485	43
杵岐	403	2%	1,615	47	180	2%	722	52
対馬	35	0%	123	29	96	1%	337	38
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

### 資\_図表 42-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
長崎県	4,932	1.3%	376	57	3,251	1.3%	248	57	1,681	1.2%	128	55
長崎	2,333	47%	462	66	1,468	45%	290	63	865	51%	171	67
佐世保県北	886	18%	288	48	577	18%	187	49	310	18%	101	47
県央	1,142	23%	432	63	840	26%	317	66	302	18%	114	51
県南	303	6%	239	43	191	6%	151	44	112	7%	88	43
五島	96	2%	278	47	49	2%	144	44	46	3%	135	57
上五島	41	1%	208	40	31	1%	156	45	10	1%	52	32
杵岐	72	1%	287	48	56	2%	223	54	16	1%	64	36
対馬	59	1%	207	40	39	1%	136	43	20	1%	70	38
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 42-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科				小児科				産婦人科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
長崎県	397	1.2%	30.3	53	157	1.1%	12.0	52	146	1.3%	11.1	55
長崎	210	53%	41.5	62	74	47%	14.6	57	68	47%	13.5	60
佐世保県北	80	20%	26.0	50	23	15%	7.5	42	26	18%	8.4	48
県央	74	19%	28.0	51	51	32%	19.3	66	27	18%	10.2	52
県南	14	4%	11.0	38	2	1%	1.6	30	14	10%	11.0	54
五島	12	3%	34.9	57	1	1%	2.9	33	5	3%	14.5	63
上五島	1	0%	5.1	33	1	1%	5.1	37	1	1%	5.1	40
杵岐	4	1%	16.0	42	3	2%	12.0	52	2	1%	8.0	47
対馬	2	1%	7.0	34	2	1%	7.0	41	3	2%	10.5	53
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 42-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
長崎県	63	1.1%	4.8	50	96	1.0%	7.3	48	83	1.1%	6.3	51
長崎	39	62%	7.7	63	59	61%	11.7	63	49	59%	9.7	64
佐世保県北	10	16%	3.2	44	15	16%	4.9	40	17	20%	5.5	48
県央	13	21%	4.9	51	13	14%	4.9	41	15	18%	5.7	49
県南	1	2%	0.8	33	5	5%	3.9	37	1	1%	0.8	30
五島	0	0%	0	30	1	1%	2.9	34	0	0%	0	27
上五島	0	0%	0	30	0	0%	0	25	0	0%	0	27
杵岐	0	0%	0	30	1	1%	4.0	38	0	0%	0	27
対馬	0	0%	0	30	2	2%	7.0	47	1	1%	3.5	41
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
長崎県	133	1.3%	10.1	56	266	1.2%	20.3	54	233	1.3%	17.8	58
長崎	71	53%	14.0	67	142	53%	28.1	65	113	48%	22.4	67
佐世保県北	20	15%	6.5	46	60	23%	19.5	53	44	19%	14.3	51
県央	31	23%	11.7	61	41	15%	15.5	47	45	19%	17.0	56
県南	7	5%	5.5	43	12	5%	9.5	38	22	9%	17.4	57
五島	2	2%	5.8	44	5	2%	14.5	45	2	1%	5.8	34
上五島	0	0%	0	28	0	0%	0	25	1	0%	5.1	32
杵岐	1	1%	4.0	39	3	1%	12.0	42	3	1%	12.0	46
対馬	1	1%	3.5	38	3	1%	10.5	40	3	1%	10.5	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 42-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
長崎県	76	1.2%	5.8	54	65	0.9%	5.0	47	72	1.1%	5.5	51
長崎	37	49%	7.3	60	32	49%	6.3	53	36	50%	7.1	56
佐世保県北	18	24%	5.8	54	13	20%	4.2	44	14	19%	4.5	48
県央	12	16%	4.5	48	15	23%	5.7	50	13	18%	4.9	50
県南	8	11%	6.3	56	3	5%	2.4	37	5	7%	3.9	47
五島	0	0%	0	28	2	3%	5.8	51	2	3%	5.8	52
上五島	0	0%	0	28	0	0%	0	27	0	0%	0	35
杵岐	0	0%	0	28	0	0%	0	27	1	1%	4.0	47
対馬	1	1%	3.5	43	0	0%	0	27	1	1%	3.5	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 42-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
長崎県	89	1.1%	6.8	51	22	1.2%	1.7	52	50	1.1%	3.8	50
長崎	47	53%	9.3	59	12	55%	2.4	59	22	44%	4.4	53
佐世保県北	16	18%	5.2	47	5	23%	1.6	52	12	24%	3.9	51
県央	20	22%	7.6	54	4	18%	1.5	51	13	26%	4.9	55
県南	4	4%	3.2	41	1	5%	0.8	44	1	2%	0.8	37
五島	0	0%	0	32	0	0%	0	36	0	0%	0	34
上五島	0	0%	0	32	0	0%	0	36	1	2%	5.1	56
杵岐	1	1%	4.0	43	0	0%	0	36	0	0%	0	34
対馬	1	1%	3.5	42	0	0%	0	36	1	2%	3.5	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 42-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
長崎県	37	1.6%	2.8	57	32	1.1%	2.4	51
長崎	21	57%	4.2	66	22	69%	4.4	63
佐世保県北	7	19%	2.3	53	3	9%	1.0	42
県央	7	19%	2.6	55	4	13%	1.5	45
県南	2	5%	1.6	48	1	3%	0.8	41
五島	0	0%	0	37	1	3%	2.9	54
上五島	0	0%	0	37	0	0%	0	36
杵岐	0	0%	0	37	1	3%	4.0	61
対馬	0	0%	0	37	0	0%	0	36
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
長崎県	18,816	1.6%	1,434	68	14,481	1.6%	1,103	66	4,335	1.8%	330	68
長崎	7,952	42%	1,573	73	6,318	44%	1,250	72	1,634	38%	323	67
佐世保県北	4,299	23%	1,397	67	3,207	22%	1,042	63	1,092	25%	355	71
県央	3,986	21%	1,506	70	3,012	21%	1,138	67	974	22%	368	73
県南	1,490	8%	1,175	59	1,099	8%	867	56	391	9%	308	65
五島	387	2%	1,126	57	271	2%	788	53	116	3%	338	69
上五島	164	1%	829	47	117	1%	593	44	47	1%	236	55
杵岐	270	1%	1,082	56	228	2%	916	58	42	1%	167	46
対馬	267	1%	937	50	227	2%	796	53	40	1%	141	43
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 42-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
長崎県	2,577	1.7%	196	63	2,954	0.9%	225	47
長崎	1,276	50%	252	72	1,444	49%	286	53
佐世保県北	495	19%	161	57	590	20%	192	44
県央	428	17%	162	57	534	18%	202	45
県南	277	11%	219	66	212	7%	167	41
五島	23	1%	68	42	54	2%	157	40
上五島	15	1%	76	43	33	1%	167	41
杵岐	38	1%	152	55	42	1%	168	41
対馬	24	1%	84	44	45	2%	158	40
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			



資\_図表 42-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
長崎県	286	1.9%	1.3	62	35	2.1%	0.2	59	155	1.1%	0.7	48
長崎	145	51%	1.8	73	16	46%	0.2	64	68	44%	0.8	53
佐世保県北	43	15%	0.8	50	6	17%	0.1	53	30	19%	0.6	43
県央	69	24%	1.8	74	5	14%	0.1	55	30	19%	0.8	51
県南	23	8%	0.9	52	5	14%	0.2	64	15	10%	0.6	43
五島	2	1%	0.3	36	1	3%	0.1	56	5	3%	0.7	46
上五島	0	0%	0	30	1	3%	0.2	66	2	1%	0.4	37
杵岐	4	1%	0.8	48	1	3%	0.2	63	2	1%	0.4	35
対馬	0	0%	0	30	0	0%	0	38	3	2%	0.5	41
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資\_図表 42-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
長崎県	22,676	1.3%	103	53	12,560	1.2%	57	51	10,116	1.3%	46	53
長崎	7,119	31%	87	43	4,122	33%	50	46	2,997	30%	37	46
佐世保県北	6,402	28%	123	67	3,156	25%	61	53	3,246	32%	62	65
県央	3,363	15%	87	44	1,865	15%	48	45	1,498	15%	39	48
県南	3,399	15%	133	73	1,696	14%	66	58	1,703	17%	67	69
五島	912	4%	122	66	546	4%	73	62	366	4%	49	55
上五島	523	2%	112	60	395	3%	85	71	128	1%	27	40
杵岐	396	2%	75	36	340	3%	64	56	56	1%	11	27
対馬	562	2%	100	52	440	4%	78	66	122	1%	22	36
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	介護医療院定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
長崎県	4,752	1.3%	21	53	7,086	1.2%	32	49	249	1.0%	1.1	49	473	1.2%	2.1	50
長崎	1,708	36%	21	52	2,325	33%	28	46	60	24%	0.7	48	29	6%	0.4	45
佐世保県北	1,067	22%	20	51	1,824	26%	35	52	54	22%	1.0	49	211	45%	4.1	55
県央	680	14%	18	47	954	13%	25	42	15	6%	0.4	46	216	46%	5.6	60
県南	617	13%	24	57	942	13%	37	54	120	48%	4.7	63	17	4%	0.7	46
五島	200	4%	27	61	346	5%	46	63	0	0%	0	45	0	0%	0	44
上五島	160	3%	34	73	235	3%	50	68	0	0%	0	45	0	0%	0	44
杵岐	160	3%	30	67	180	3%	34	52	0	0%	0	45	0	0%	0	44
対馬	160	3%	28	64	280	4%	50	67	0	0%	0	45	0	0%	0	44
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 42-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
長崎県	1,367	0.5%	6.2	42	760	3.2%	3.4	60	4,876	2.3%	22.0	69
長崎	396	29%	4.8	40	100	13%	1.2	50	1,429	29%	17.4	61
佐世保県北	708	52%	13.6	50	430	57%	8.3	83	1,212	25%	23.3	71
県央	54	4%	1.4	37	50	7%	1.3	50	749	15%	19.5	64
県南	209	15%	8.2	44	130	17%	5.1	68	976	20%	38.2	98
五島	0	0%	0	35	0	0%	0	44	294	6%	39.2	99
上五島	0	0%	0	35	0	0%	0	44	108	2%	23.1	71
杵岐	0	0%	0	35	0	0%	0	44	36	1%	6.8	42
対馬	0	0%	0	35	50	7%	8.9	86	72	1%	12.8	52
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 42-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (非特定 施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
長崎県	3,113	1.1%	14.1	49	325	1.0%	1.5	48	2,788	1.2%	12.6	49
長崎	1,072	34%	13.1	48	193	59%	2.4	53	879	32%	10.7	47
佐世保県北	896	29%	17.2	54	76	23%	1.5	48	820	29%	15.7	54
県央	645	21%	16.8	53	0	0%	0	41	645	23%	16.8	56
県南	388	12%	15.2	51	36	11%	1.4	48	352	13%	13.8	51
五島	72	2%	9.6	43	0	0%	0	41	72	3%	9.6	45
上五島	20	1%	4.3	35	20	6%	4.3	63	0	0%	0	30
杵岐	20	1%	3.8	34	0	0%	0	41	20	1%	3.8	36
対馬	0	0%	0	29	0	0%	0	41	0	0%	0	30
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 42-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国		偏差値 *全国は 標準偏差
		シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り			シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
長崎県	2,194	1.2%	9.9	49	1,503	1.3%	6.8	52	692	1.0%	3.1	46
長崎	799	36%	9.7	48	481	32%	5.9	47	318	46%	3.9	51
佐世保県北	536	24%	10.3	51	400	27%	7.7	56	136	20%	2.6	42
県央	330	15%	8.6	43	196	13%	5.1	43	134	19%	3.5	48
県南	309	14%	12.1	58	251	17%	9.8	67	58	8%	2.3	39
五島	78	4%	10.4	51	61	4%	8.1	58	18	3%	2.4	40
上五島	45	2%	9.7	48	39	3%	8.4	60	6	1%	1.2	31
杵岐	49	2%	9.4	47	36	2%	6.8	52	14	2%	2.6	41
対馬	48	2%	8.5	43	39	3%	6.9	52	9	1%	1.6	34
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

42.長崎県(2022年版)

資\_図表 42-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622	84	(12.7)		1,327,531	71	(12.4)		229,090	12.3	(5.1)	
長崎県	20,467	1.3%	93	57	18,164	1.4%	82	59	2,303	1.0%	10.4	46
長崎	7,414	36%	90	55	6,183	34%	75	53	1,231	53%	15.0	55
佐世保県北	4,861	24%	93	58	4,501	25%	86	62	360	16%	6.9	39
県央	3,057	15%	79	47	2,700	15%	70	49	357	16%	9.3	44
県南	2,760	13%	108	69	2,641	15%	103	76	119	5%	4.7	35
五島	837	4%	112	72	744	4%	99	72	93	4%	12.4	50
上五島	542	3%	116	76	505	3%	108	80	37	2%	8.0	42
壱岐	475	2%	90	55	398	2%	75	53	77	3%	14.7	55
対馬	521	3%	93	57	492	3%	88	63	29	1%	5.1	36
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 42-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229	79	(35)		677,400	36	(14)		1,147,886	62	(23)	
長崎県	14,762	1.0%	67	46	5,290	0.8%	24	41	12,025	1.0%	54	47
長崎	7,843	53%	96	55	2,892	55%	35	49	6,842	57%	83	60
佐世保県北	3,071	21%	59	44	817	15%	16	35	1,384	12%	27	35
県央	2,161	15%	56	43	830	16%	22	39	1,590	13%	41	41
県南	1,288	9%	50	42	398	8%	16	35	1,001	8%	39	40
五島	255	2%	34	37	120	2%	16	35	435	4%	58	48
上五島	40	0%	9	30	45	1%	10	31	196	2%	42	41
壱岐	85	1%	16	32	133	3%	25	42	331	3%	63	50
対馬	19	0%	3	28	55	1%	10	31	246	2%	44	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 42-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
長崎県	169	11.4	61	148	11.3	61	-21	-12%
長崎	62	11.1	60	53	10.5	59	-9	-15%
佐世保県北	41	11.8	62	34	11.0	61	-7	-17%
県央	31	11.4	61	32	12.1	63	1	3%
県南	17	11.0	60	17	13.4	67	0	0%
五島	5	11.2	61	4	11.6	62	-1	-20%
上五島	3	10.6	59	1	5.1	46	-2	-67%
杵岐	7	22.3	89	5	20.0	82	-2	-29%
対馬	3	7.8	52	2	7.0	51	-1	-33%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 42-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
長崎県	1,450	98	61	1,348	103	61	-102	-7%
長崎	676	121	72	615	122	71	-61	-9%
佐世保県北	303	87	55	268	87	53	-35	-12%
県央	251	92	58	249	94	57	-2	-1%
県南	105	68	46	106	84	51	1	1%
五島	45	101	62	39	113	67	-6	-13%
上五島	22	78	51	21	106	63	-1	-5%
杵岐	15	48	36	16	64	41	1	7%
対馬	33	86	55	34	119	70	1	3%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 42.長崎県(2022年版)

### 資\_図表 42-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
長崎県	3,924	265	56	4,932	376	57	1,008	26%
長崎	1,964	350	66	2,333	462	66	369	19%
佐世保県北	777	223	51	886	288	48	109	14%
県央	717	263	56	1,142	432	63	425	59%
県南	249	162	44	303	239	43	54	21%
五島	80	179	46	96	278	47	16	20%
上五島	37	131	40	41	208	40	4	11%
杵岐	43	137	41	72	287	48	29	67%
対馬	57	148	42	59	207	40	2	3%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

### 資\_図表 42-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
長崎県	34,382	233	66	28,940	221	68	-5,442	-16%
長崎	14,176	253	70	12,050	238	71	-2,126	-15%
佐世保県北	7,567	217	64	6,404	208	65	-1,163	-15%
県央	7,275	267	73	6,192	234	70	-1,083	-15%
県南	3,030	197	60	2,680	211	66	-350	-12%
五島	840	188	58	587	171	58	-253	-30%
上五島	351	124	47	203	103	46	-148	-42%
杵岐	647	206	62	483	194	63	-164	-25%
対馬	496	129	48	341	120	49	-155	-31%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 42-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
長崎県	17,860	121	63	14,678	112	63	-3,182	-18%
長崎	7,101	127	65	5,730	113	64	-1,371	-19%
佐世保県北	3,904	112	60	3,333	108	62	-571	-15%
県央	3,798	140	70	3,248	123	67	-550	-14%
県南	1,415	92	53	1,231	97	58	-184	-13%
五島	659	147	73	459	133	71	-200	-30%
上五島	291	103	57	143	72	48	-148	-51%
杵岐	290	92	53	246	99	58	-44	-15%
対馬	402	104	57	288	101	59	-114	-28%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 42-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
長崎県	8,000	47	58	6,325	29	64	-1,675	-21%
長崎	3,001	50	60	2,527	31	66	-474	-16%
佐世保県北	2,095	50	60	1,598	31	66	-497	-24%
県央	1,460	55	63	1,100	29	64	-360	-25%
県南	991	45	57	841	33	68	-150	-15%
五島	107	15	40	54	7	41	-53	-50%
上五島	56	13	39	56	12	46	0	0%
杵岐	253	52	61	149	28	63	-104	-41%
対馬	37	8	36	0	0	33	-37	-100%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 42-1. ながさき 長崎医療圏

構成市区町村

[長崎市](#)

[西海市](#)

[長与町](#)

[時津町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (長崎医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 長崎(長崎市)は、総人口約506千人(2020年)、面積697km<sup>2</sup>、人口密度は725人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 長崎の総人口は2030年に464千人へと減少し(2020年比-8%)、2045年に384千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の82千人が、2030年にかけて105千人へと増加し(2020年比+28%)、2045年には98千人へと減少する(2030年比-17%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 長崎の一人当たり医療費(国保)は467千円(偏差値71)、介護給付費は281千円(偏差値55)であり、医療費は非常に高く、介護給付費はやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が66(病院医師数63、診療所医師数67)と、総医師数、診療所医師数ともに非常に多く、病院医師数は多い。総看護師数の偏差値は73と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。長崎には、年間全身麻酔件数が2000例以上の長崎大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の長崎みなとメディカルセンター(標準群)、長崎原爆病院(特定群)、500例以上の済生会長崎病院(標準群)、光晴会病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は64と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値72と非常に多く、回復期病床数は偏差値59と多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は72で精神病床数は非常に多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は71で診療所数は非常に多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 長崎の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,119人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が4,122床(偏差値46)、高齢者住宅等が2,997床(偏差値46)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6,183人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設48、介護医療院45、有料老人ホーム40、軽費ホーム50、グループホーム61、サ高住48である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値73と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値64と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、1,231人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

## (長崎医療圏) 2. 推移

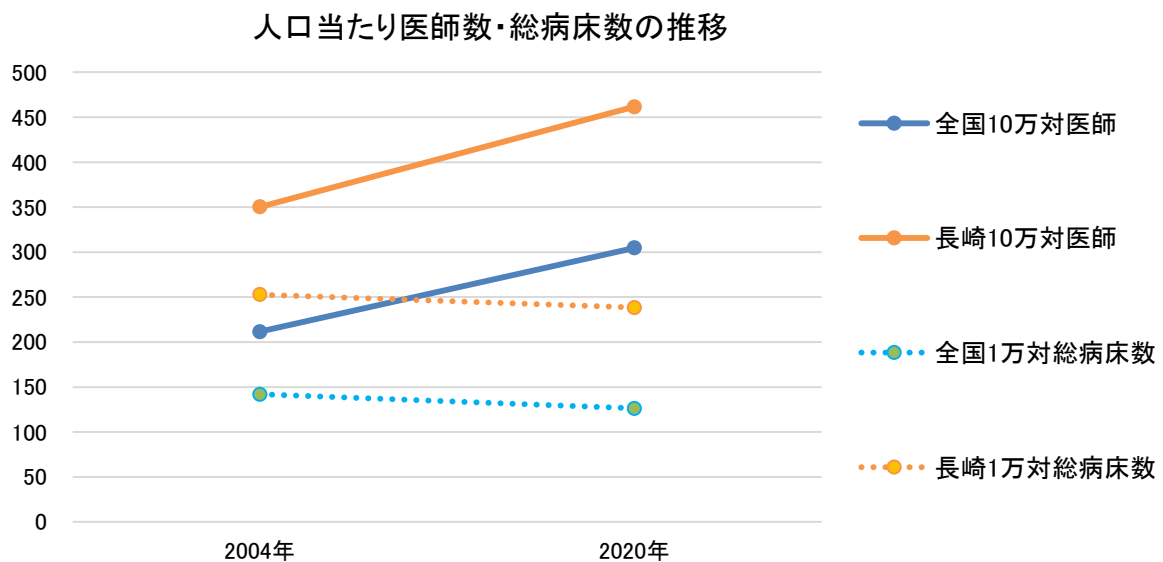
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は62(人口10万人当たり11.1病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に53(人口10万人当たり10.5病院(全国平均6.5)偏差値59)となり、16年間で9病院が減少した。

2004年の診療所数は676(人口10万人当たり121診療所(全国平均76)偏差値72)であったが、2020年に615(人口10万人当たり122診療所(全国平均81)偏差値71)と、61診療所が減少した。

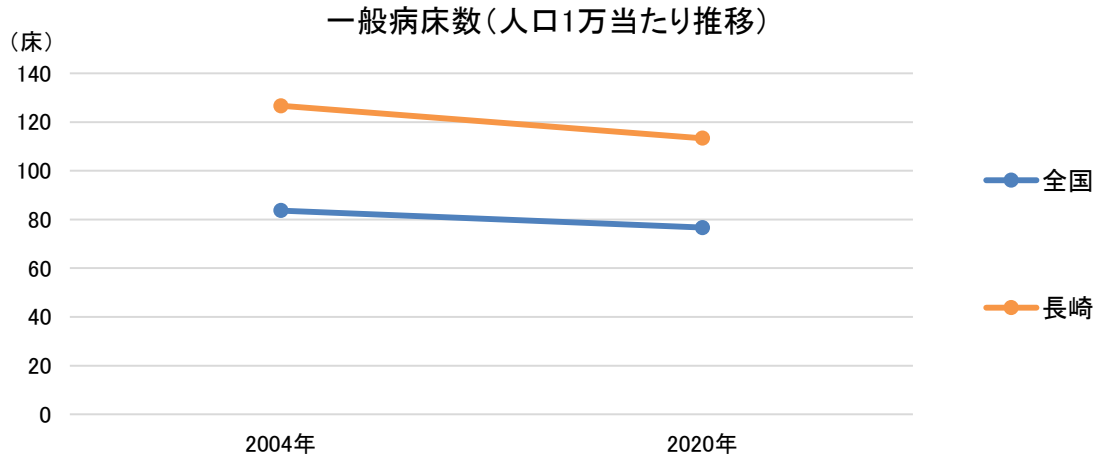
2004年の総病床数は14,176床(人口1万人当たり253(全国平均142)偏差値70)であったが、2020年に12,050床(人口1万人当たり238(全国平均126)偏差値71)と、2,126床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,964人(人口10万人当たり350人(全国平均212人)偏差値66)であったが、2020年に2,333人(人口10万人当たり462人(全国平均305人)偏差値66)と、369人の増加、率にして19%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



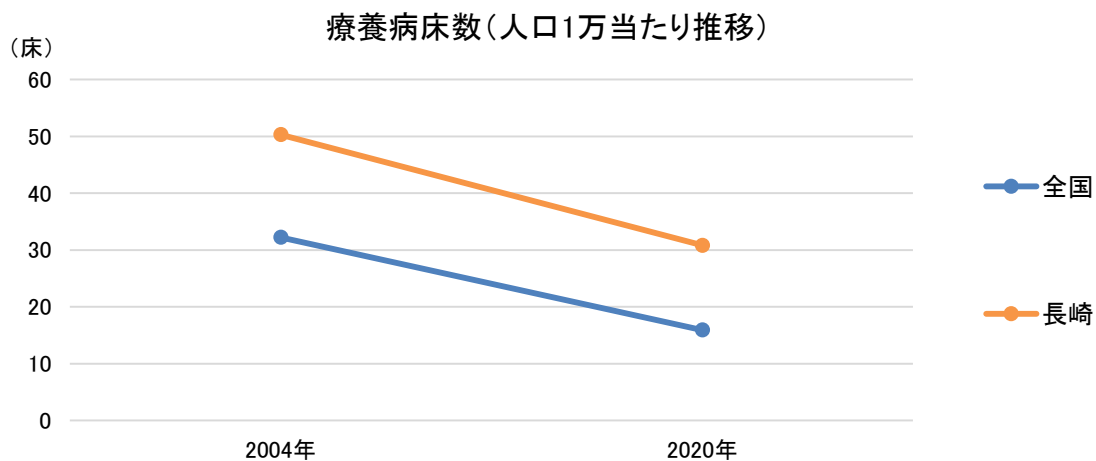
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は7,101床(人口1万人当たり127(全国平均84)偏差値65)であったが、2020年に5,730床(人口1万人当たり113(全国平均77)偏差値64)と、1,371床の減少、率にして19%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,001床(75歳以上1,000人当たり50(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に2,527床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均16)偏差値66)と、474床の減少、率にして16%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-2. さ せ ぼ けん ほう 佐世保県北医療圏

構成市区町村 [佐世保市](#) [平戸市](#) [松浦市](#) [佐々町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (佐世保県北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 佐世保県北(佐世保市)は、総人口約308千人(2020年)、面積824km<sup>2</sup>、人口密度は374人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 佐世保県北の総人口は2030年に285千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に242千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の52千人が、2030年にかけて62千人へと増加し(2020年比+19%)、2045年には53千人へと減少する(2030年比-15%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 佐世保県北の一人当たり医療費(国保)は417千円(偏差値60)、介護給付費は275千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数49、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は67と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は57で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。佐世保県北には、年間全身麻酔件数が2000例以上の佐世保市総合医療センター(標準群・救命)、1000例以上の長崎労災病院(標準群)、500例以上の佐世保共済病院(標準群)、佐世保中央病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は64と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は60で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は53で診療所数はやや多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 佐世保県北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,402人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,156床(偏差値53)、高齢者住宅等が3,246床(偏差値65)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4,501人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設49、介護医療院55、有料老人ホーム50、軽費ホーム83、グループホーム71、サ高住54である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値50と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、360人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (佐世保県北医療圏) 2. 推移

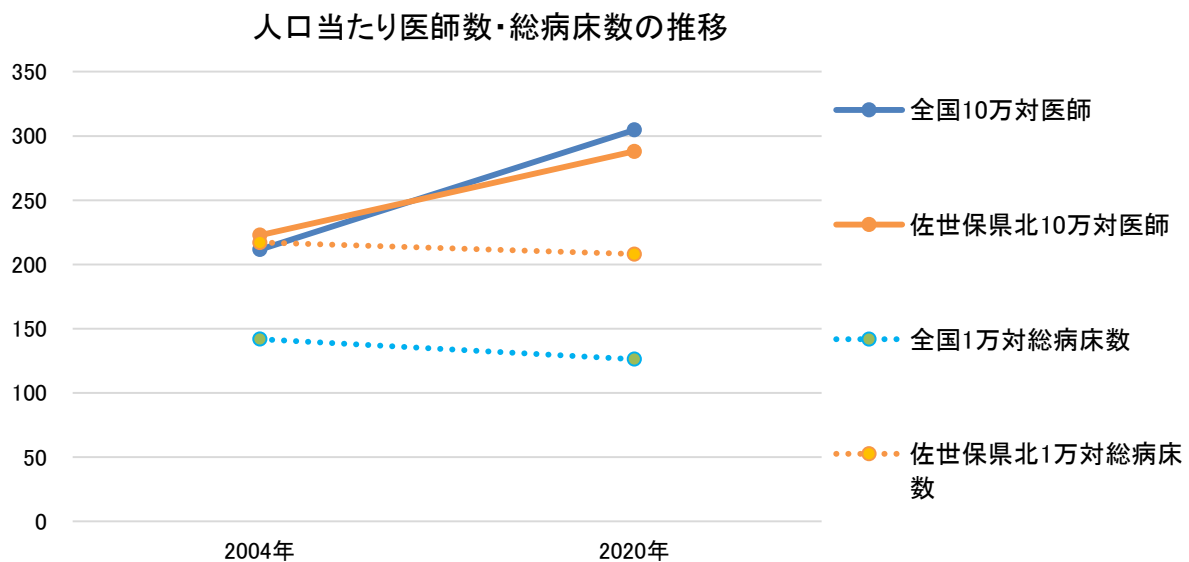
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は41(人口10万人当たり11.8病院(全国平均7.1)偏差値62)であったが、2020年に34(人口10万人当たり11病院(全国平均6.5)偏差値61)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は303(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に268(人口10万人当たり87診療所(全国平均81)偏差値53)と、35診療所が減少した。

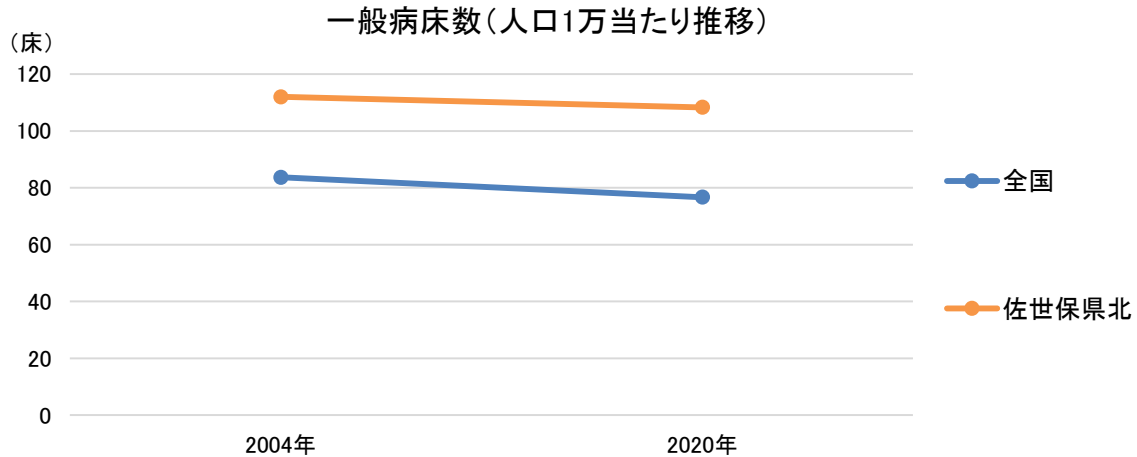
2004年の総病床数は7,567床(人口1万人当たり217(全国平均142)偏差値64)であったが、2020年に6,404床(人口1万人当たり208(全国平均126)偏差値65)と、1,163床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は777人(人口10万人当たり223人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に886人(人口10万人当たり288人(全国平均305人)偏差値48)と、109人の増加、率にして14%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



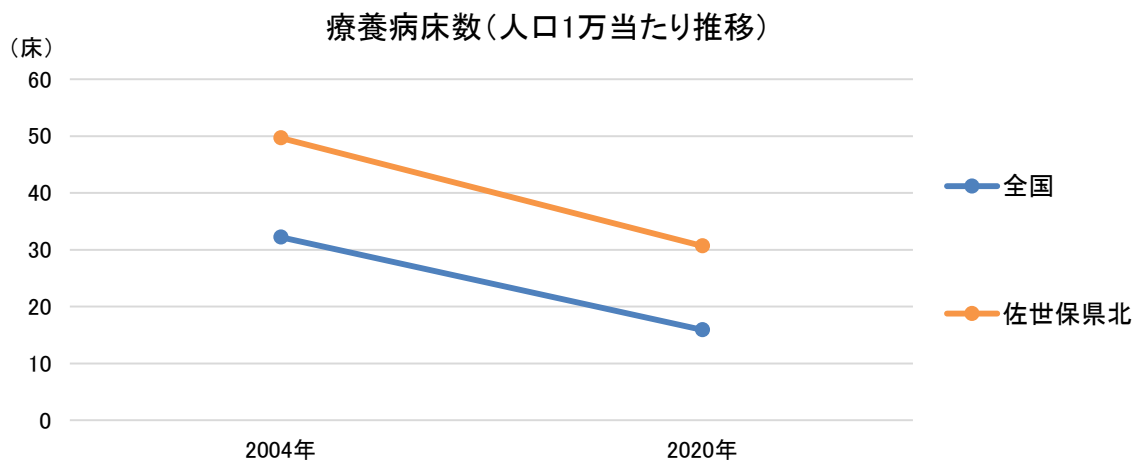
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,904床(人口1万人当たり112(全国平均84)偏差値60)であったが、2020年に3,333床(人口1万人当たり108(全国平均77)偏差値62)と、571床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,095床(75歳以上1,000人当たり50(全国平均32)偏差値60)であったが、2020年に1,598床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均16)偏差値66)と、497床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-3. けんおう 県中央医療圏

構成市区町村

[諫早市](#)  
[波佐見町](#)

[大村市](#)

[東彼杵町](#)

[川棚町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (県央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 県央(諫早市)は、総人口約265千人(2020年)、面積636km<sup>2</sup>、人口密度は416人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 県央の総人口は2030年に251千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に221千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の38千人が、2030年にかけて51千人へと増加し(2020年比+34%)、2045年には51千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 県央の一人当たり医療費(国保)は452千円(偏差値68)、介護給付費は248千円(偏差値45)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が63(病院医師数66、診療所医師数51)と、総医師数は多く、病院医師数は非常に多く、診療所医師数は全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は70と非常に多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は62で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。県央には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNH0長崎医療センター(特定群・救命)、1000例以上のJCH0諫早総合病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は58と療養病床数は多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は69で精神病床数は非常に多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 県央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,363人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,865床(偏差値45)、高齢者住宅等が1,498床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,700人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム42、介護療養型医療施設46、介護医療院60、有料老人ホーム37、軽費ホーム50、グループホーム64、サ高住53である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値74と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値55とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値51と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、357人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (県央医療圏) 2. 推移

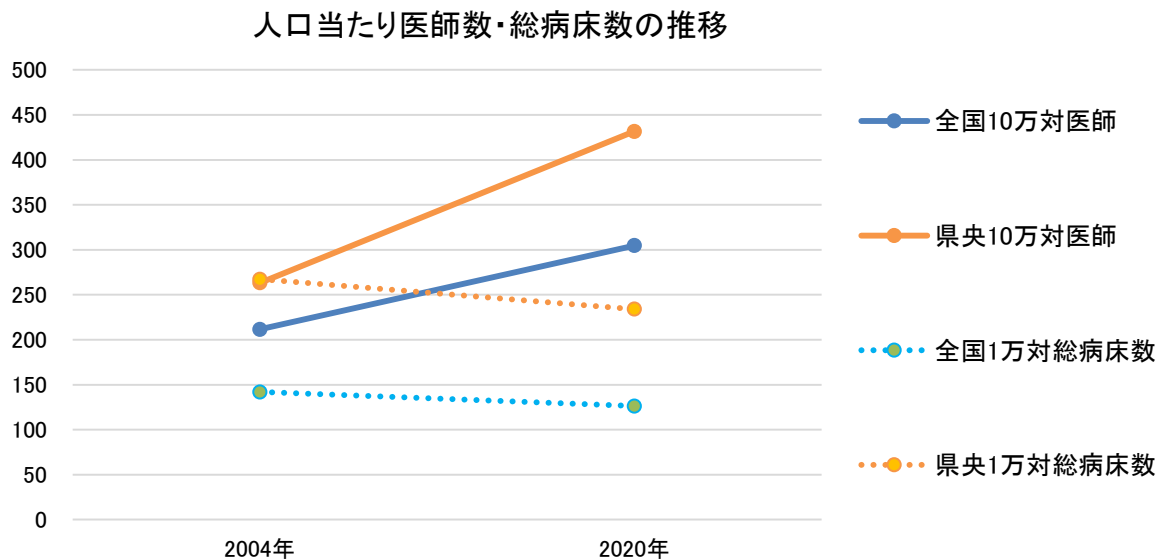
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は31(人口10万人当たり11.4病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に32(人口10万人当たり12.1病院(全国平均6.5)偏差値63)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は251(人口10万人当たり92診療所(全国平均76)偏差値58)であったが、2020年に249(人口10万人当たり94診療所(全国平均81)偏差値57)と、2診療所が減少した。

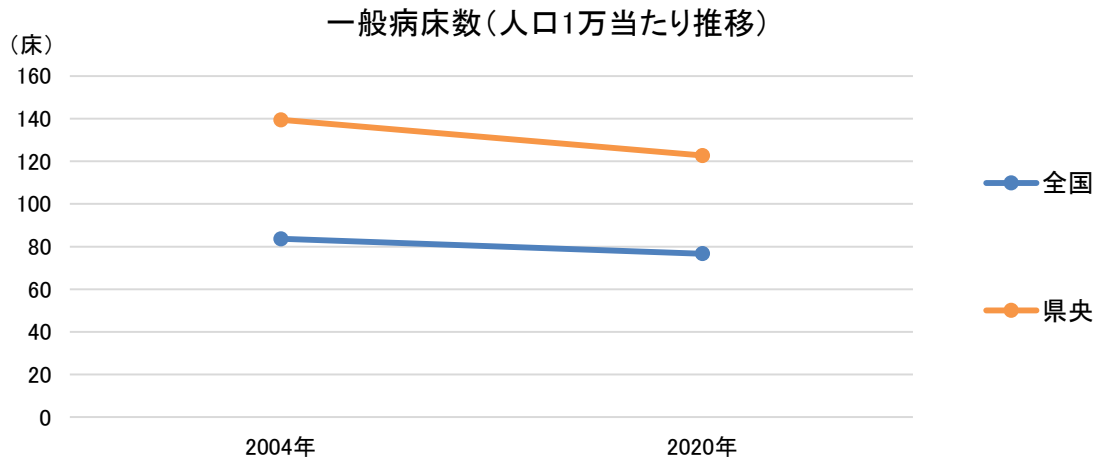
2004年の総病床数は7,275床(人口1万人当たり267(全国平均142)偏差値73)であったが、2020年に6,192床(人口1万人当たり234(全国平均126)偏差値70)と、1,083床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は717人(人口10万人当たり263人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に1,142人(人口10万人当たり432人(全国平均305人)偏差値63)と、425人の増加、率にして59%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



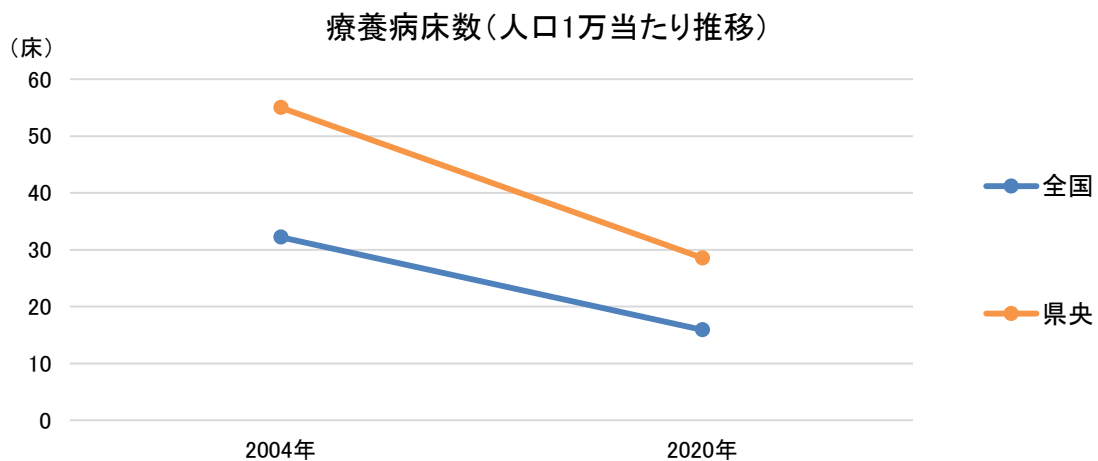
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,798床(人口1万人当たり140(全国平均84)偏差値70)であったが、2020年に3,248床(人口1万人当たり123(全国平均77)偏差値67)と、550床の減少、率にして14%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,460床(75歳以上1,000人当たり55(全国平均32)偏差値63)であったが、2020年に1,100床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均16)偏差値64)と、360床の減少、率にして25%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-4. けんなん 県南医療圏

構成市区町村

[島原市](#)

[雲仙市](#)

[南島原市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (県南医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 県南(島原市)は、総人口約127千人(2020年)、面積467km<sup>2</sup>、人口密度は271人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 県南の総人口は2030年に108千人へと減少し(2020年比-15%)、2045年に81千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の26千人が、2030年にかけて29千人へと増加し(2020年比+12%)、2045年には26千人へと減少する(2030年比-25%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 県南の一人当たり医療費(国保)は408千円(偏差値58)、介護給付費は321千円(偏差値68)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が43(病院医師数44、診療所医師数43)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は59と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は36と少ない。県南には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は70と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値66と非常に多く、回復期病床数は偏差値57と多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は60で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 県南の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,399人(75歳以上1,000人当たりの偏差値73)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,696床(偏差値58)、高齢者住宅等が1,703床(偏差値69)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,641人(75歳以上1,000人当たりの偏差値76)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設63、介護医療院46、有料老人ホーム44、軽費ホーム68、グループホーム98、サ高住51である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値64と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値43と少ない。介護職員(在宅)の合計は、119人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (県南医療圏) 2. 推移

## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

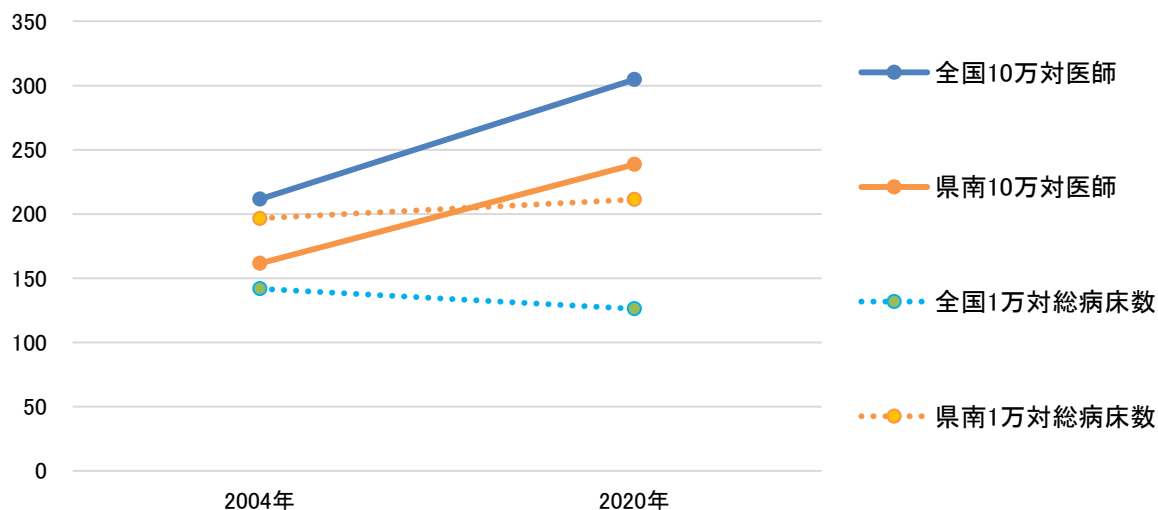
2004年の病院数は17(人口10万人当たり11病院(全国平均7.1)偏差値60)であったが、2020年に17(人口10万人当たり13.4病院(全国平均6.5)偏差値67)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は105(人口10万人当たり68診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2020年に106(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値51)と、1診療所が増加した。

2004年の総病床数は3,030床(人口1万人当たり197(全国平均142)偏差値60)であったが、2020年に2,680床(人口1万人当たり211(全国平均126)偏差値66)と、350床の減少、率にして12%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

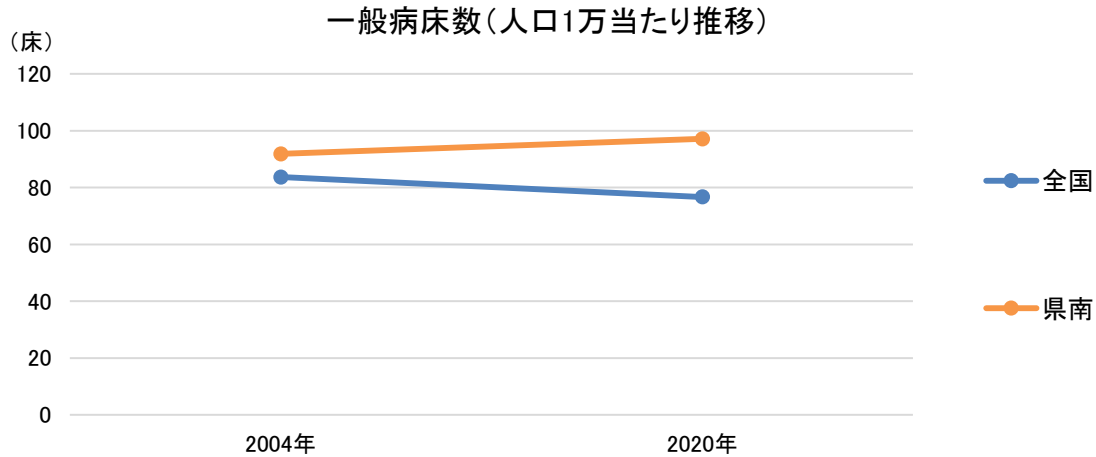
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は249人(人口10万人当たり162人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に303人(人口10万人当たり239人(全国平均305人)偏差値43)と、54人の増加、率にして21%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



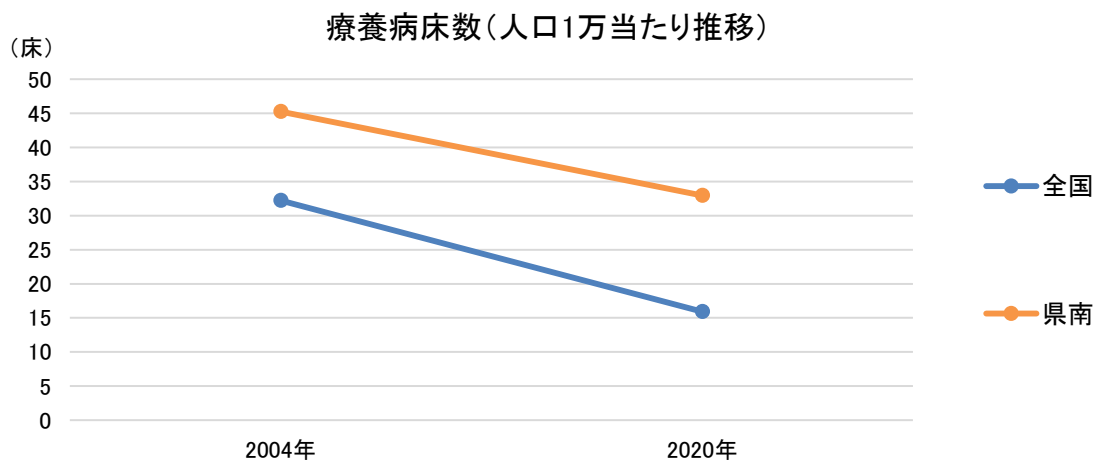
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,415床(人口1万人当たり92(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に1,231床(人口1万人当たり97(全国平均77)偏差値58)と、184床の減少、率にして13%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は991床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に841床(75歳以上1,000人当たり33(全国平均16)偏差値68)と、150床の減少、率にして15%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-5. <sup>ごとう</sup>五島医療圏

構成市区町村 [五島市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (五島医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 五島(五島市)は、総人口約34千人(2020年)、面積420km<sup>2</sup>、人口密度は82人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 五島の総人口は2030年に27千人へと減少し(2020年比-21%)、2045年に18千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の8千人が、2030年にかけて8千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には7千人へと減少する(2030年比-33%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 五島の一人当たり医療費(国保)は389千円(偏差値54)、介護給付費は332千円(偏差値71)であり、医療費はやや高く、介護給付費は非常に高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数44、診療所医師数57)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多く、病院医師数は少ない。総看護師数の偏差値は57と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は68で、一般病床は非常に多い。全身麻酔数の偏差値は32と非常に少ない。五島には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は46と療養病床数はやや少ない。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値42と少なく、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は67で診療所数は非常に多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 五島の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、912人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が546床(偏差値62)、高齢者住宅等が366床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、744人(75歳以上1,000人当たりの偏差値72)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム63、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム99、サ高住43である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値36と少なく、在宅療養支援病院は偏差値56と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値46とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、93人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## (五島医療圏) 2. 推移

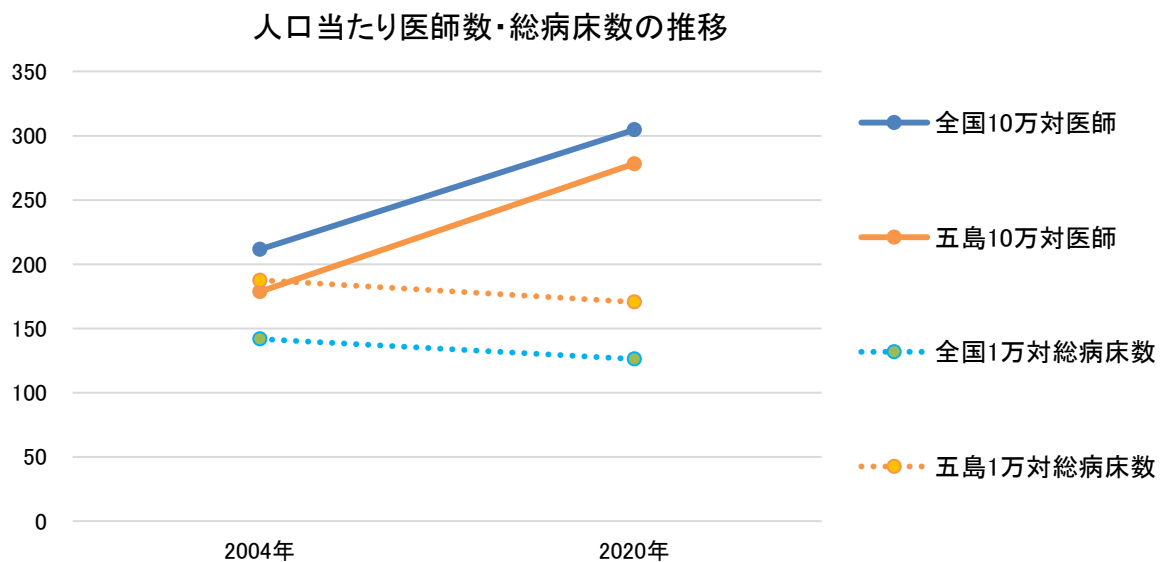
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は5(人口10万人当たり11.2病院(全国平均7.1)偏差値61)であったが、2020年に4(人口10万人当たり11.6病院(全国平均6.5)偏差値62)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は45(人口10万人当たり101診療所(全国平均76)偏差値62)であったが、2020年に39(人口10万人当たり113診療所(全国平均81)偏差値67)と、6診療所が減少した。

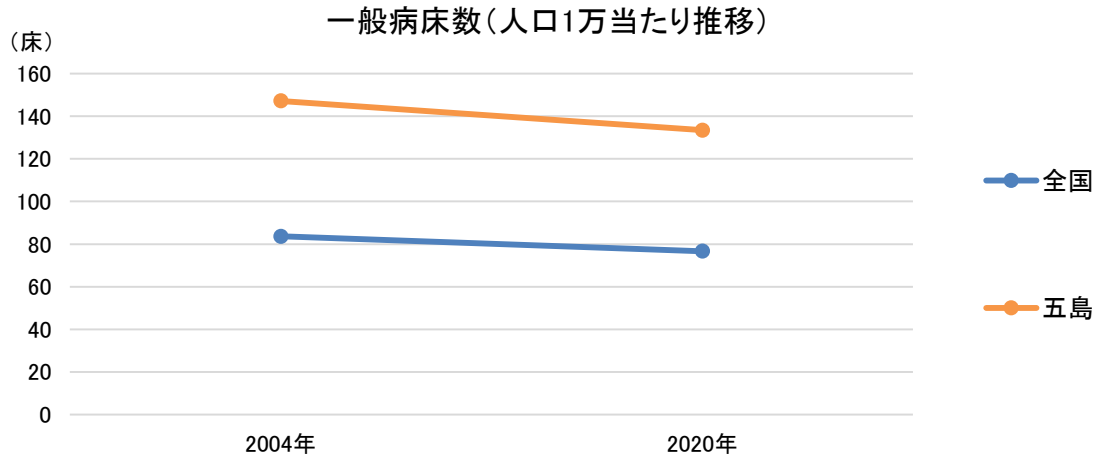
2004年の総病床数は840床(人口1万人当たり188(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に587床(人口1万人当たり171(全国平均126)偏差値58)と、253床の減少、率にして30%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は80人(人口10万人当たり179人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に96人(人口10万人当たり278人(全国平均305人)偏差値47)と、16人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



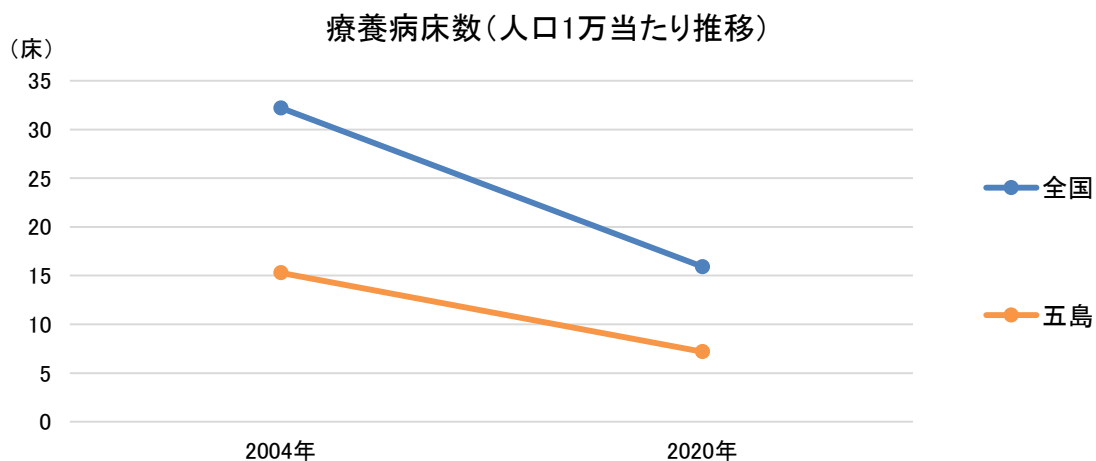
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は659床(人口1万人当たり147(全国平均84)偏差値73)であったが、2020年に459床(人口1万人当たり133(全国平均77)偏差値71)と、200床の減少、率にして30%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は107床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均32)偏差値40)であったが、2020年に54床(75歳以上1,000人当たり7(全国平均16)偏差値41)と、53床の減少、率にして50%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-6. かみごとう 上五島医療圏

構成市区町村 [小値賀町](#) [新上五島町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (上五島医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 上五島(北松浦郡小値賀町、南松浦郡新上五島町)は、総人口約20千人(2020年)、面積239km<sup>2</sup>、人口密度は83人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 上五島の総人口は2030年に15千人へと減少し(2020年比-25%)、2045年に9千人へと減少する(2030年比-40%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の5千人が、2030年にかけて5千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には4千人へと減少する(2030年比-40%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 上五島の一人当たり医療費(国保)は416千円(偏差値60)、介護給付費は319千円(偏差値67)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が40(病院医師数45、診療所医師数32)と、総医師数は少なく、診療所医師数は非常に少ない。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は30と非常に少ない。上五島には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値43と少なく、回復期病床数は0である。

**\*精神病床の現状：** 精神病床数は0である。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は63で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 上五島の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、523人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が395床(偏差値71)、高齢者住宅等が128床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、505人(75歳以上1,000人当たりの偏差値80)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設73、特別養護老人ホーム68、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム71、サ高住35である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院は偏差値66と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、37人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (上五島医療圏) 2. 推移

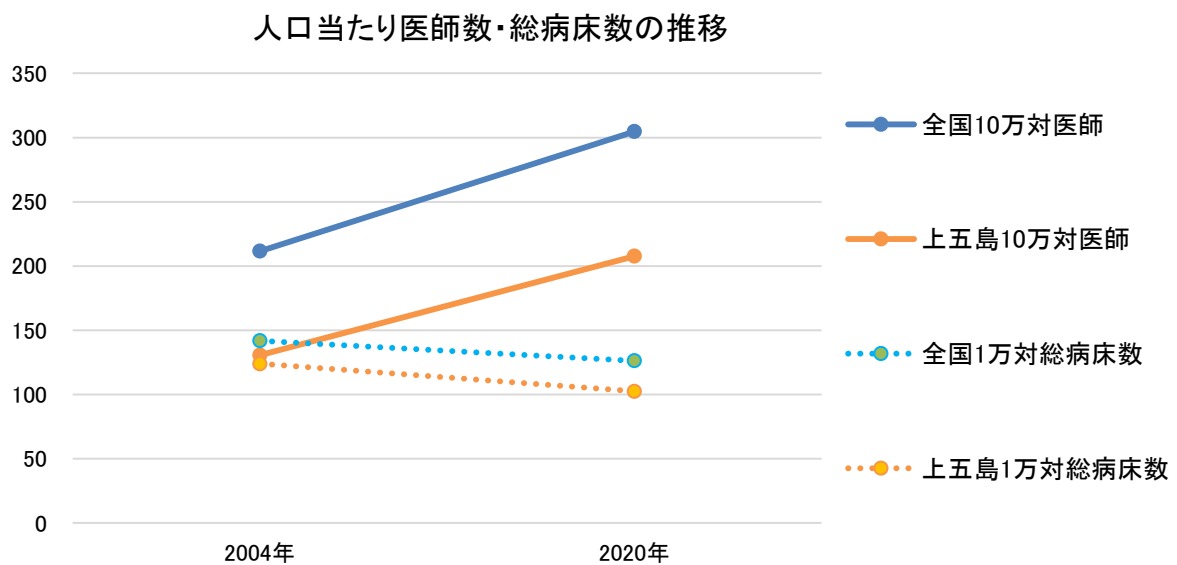
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は3(人口10万人当たり10.6病院(全国平均7.1)偏差値59)であったが、2020年に1(人口10万人当たり5.1病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は22(人口10万人当たり78診療所(全国平均76)偏差値51)であったが、2020年に21(人口10万人当たり106診療所(全国平均81)偏差値63)と、1診療所が減少した。

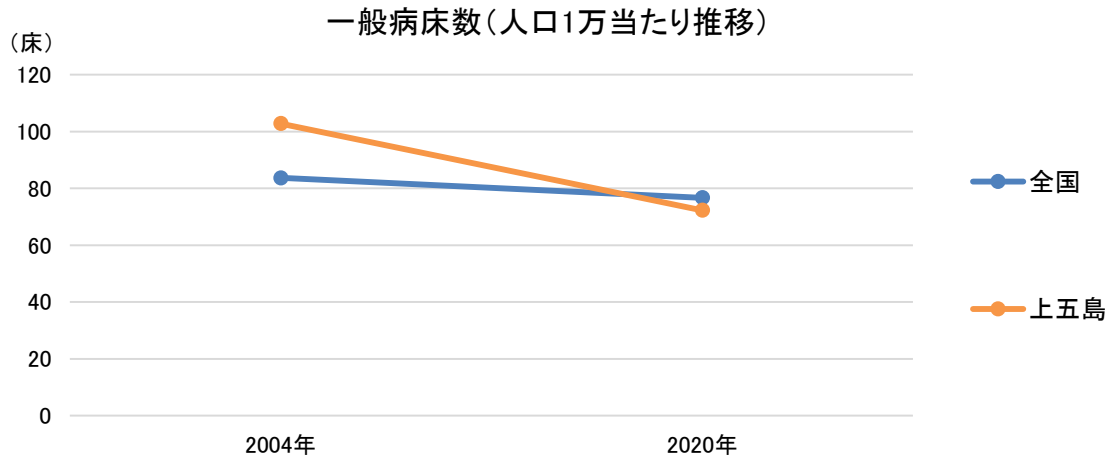
2004年の総病床数は351床(人口1万人当たり124(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に203床(人口1万人当たり103(全国平均126)偏差値46)と、148床の減少、率にして42%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は37人(人口10万人当たり131人(全国平均212人)偏差値40)であったが、2020年に41人(人口10万人当たり208人(全国平均305人)偏差値40)と、4人の増加、率にして11%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



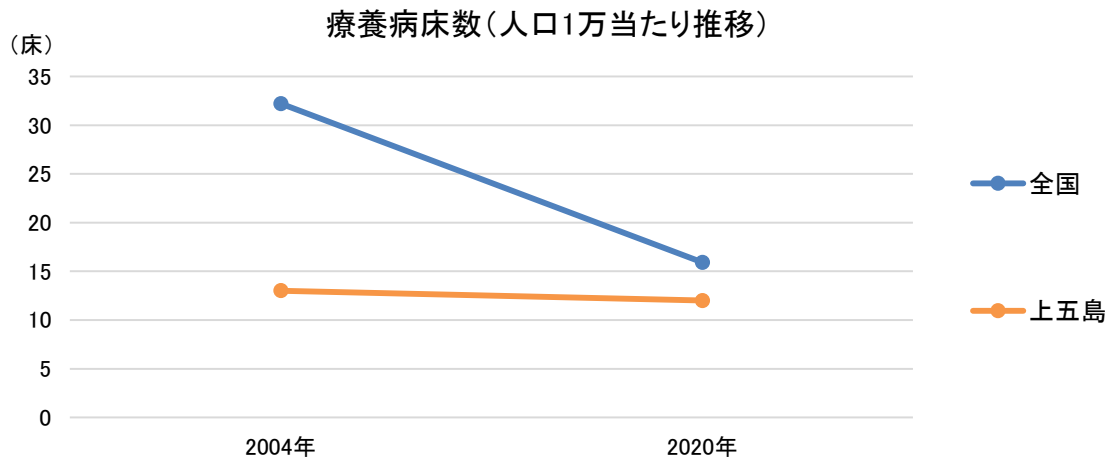
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は291床(人口1万人当たり103(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に143床(人口1万人当たり72(全国平均77)偏差値48)と、148床の減少、率にして51%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は56床(75歳以上1,000人当たり13(全国平均32)偏差値39)であったが、2020年に56床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、増減がなかった(全国平均21%の減少)。



## 42-7. <sup>い き</sup> 壱岐医療圏

構成市区町村 [壱岐市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。



## (壱岐医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 壱岐(壱岐市)は、総人口約25千人(2020年)、面積139km<sup>2</sup>、人口密度は179人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 壱岐の総人口は2030年に21千人へと減少し(2020年比-16%)、2045年に15千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の5千人が、2030年にかけて5千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には4千人へと減少する(2030年比-29%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 壱岐の一人当たり医療費(国保)は408千円(偏差値58)、介護給付費は300千円(偏差値61)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が48(病院医師数54、診療所医師数36)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は56と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は62で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。壱岐には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は70と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は41で診療所数は少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 壱岐の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、396人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が340床(偏差値56)、高齢者住宅等が56床(偏差値27)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、398人(75歳以上1,000人当たりの偏差値53)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設67、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム42、サ高住34である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値63と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値35と少ない。介護職員(在宅)の合計は、77人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

## (壱岐医療圏) 2. 推移

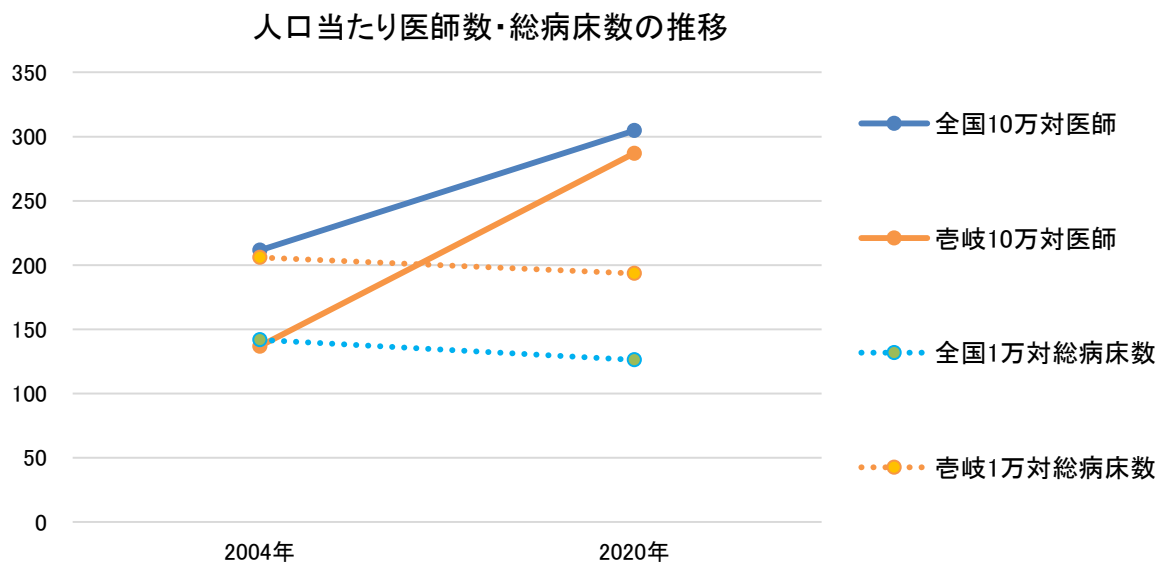
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は7(人口10万人当たり22.3病院(全国平均7.1)偏差値89)であったが、2020年に5(人口10万人当たり20病院(全国平均6.5)偏差値82)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は15(人口10万人当たり48診療所(全国平均76)偏差値36)であったが、2020年に16(人口10万人当たり64診療所(全国平均81)偏差値41)と、1診療所が増加した。

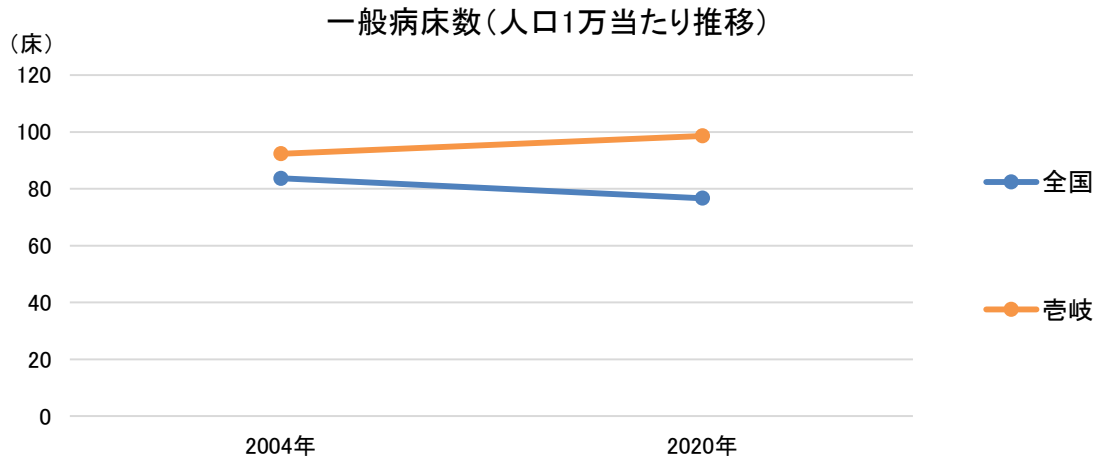
2004年の総病床数は647床(人口1万人当たり206(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に483床(人口1万人当たり194(全国平均126)偏差値63)と、164床の減少、率にして25%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は43人(人口10万人当たり137人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2020年に72人(人口10万人当たり287人(全国平均305人)偏差値48)と、29人の増加、率にして67%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



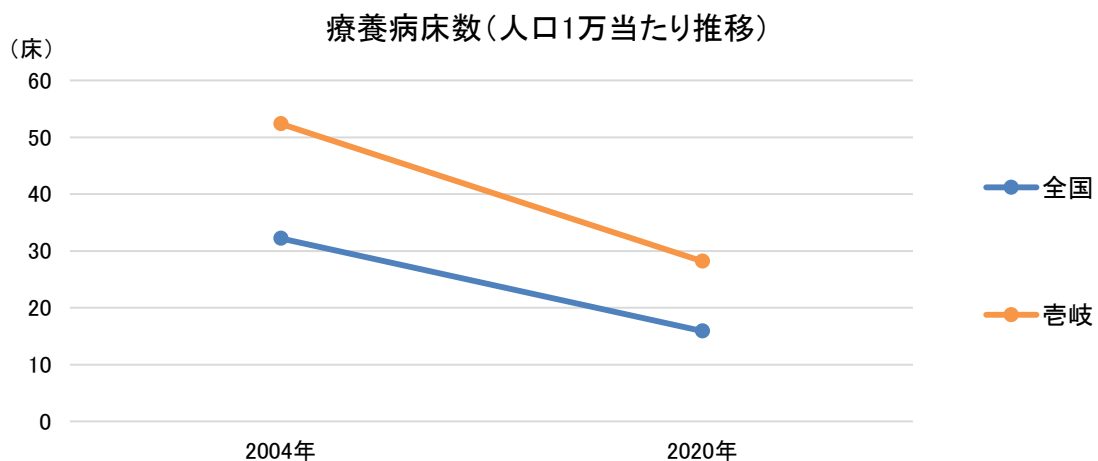
### 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は290床(人口1万人当たり92(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に246床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、44床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



### 【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は253床(75歳以上1,000人当たり52(全国平均32)偏差値61)であったが、2020年に149床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均16)偏差値63)と、104床の減少、率にして41%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 42-8. <sup>つしま</sup>対馬医療圏

構成市区町村 [対馬市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (対馬医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 対馬(対馬市)は、総人口約29千人(2020年)、面積707km<sup>2</sup>、人口密度は40人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 対馬の総人口は2030年に22千人へと減少し(2020年比-24%)、2045年に14千人へと減少する(2030年比-36%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の6千人が、2030年にかけて6千人とほぼ変わらず(2020年比±0%)、2045年には5千人へと減少する(2030年比-36%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 対馬の一人当たり医療費(国保)は396千円(偏差値55)、介護給付費は274千円(偏差値53)であり、医療費、介護給付費ともにやや高い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が40(病院医師数43、診療所医師数38)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は62で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は29と非常に少ない。対馬には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

\*療養病床の現状： 療養病床は0である。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は0である。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は70で診療所数は非常に多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 対馬の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、562人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が440床(偏差値66)、高齢者住宅等が122床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、492人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム67、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム86、グループホーム52、サ高住なし(偏差値29)である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は存在せず、在宅療養支援病院も存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、29人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (対馬医療圏) 2. 推移

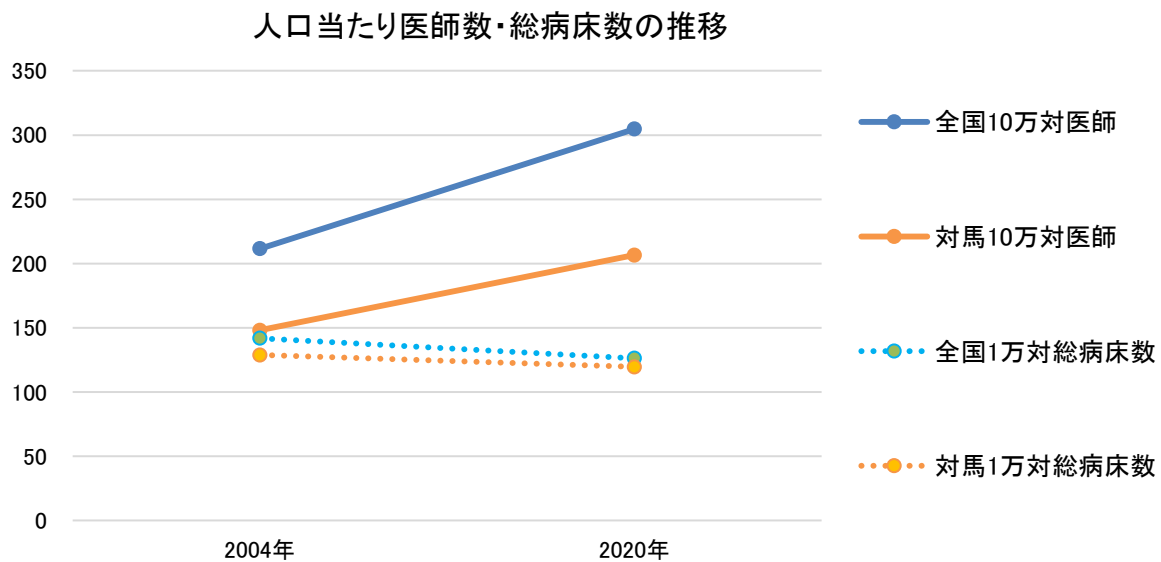
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は3(人口10万人当たり7.8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2020年に2(人口10万人当たり7病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は33(人口10万人当たり86診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に34(人口10万人当たり119診療所(全国平均81)偏差値70)と、1診療所が増加した。

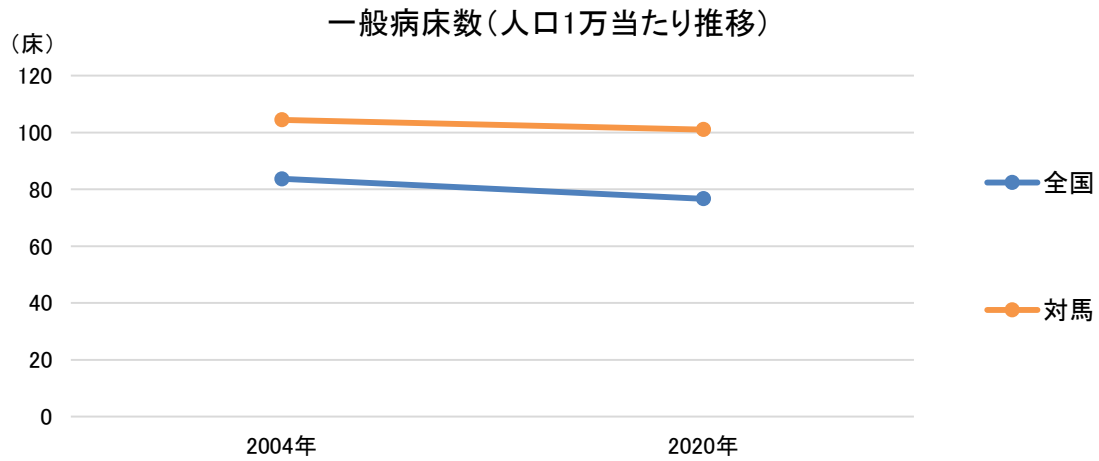
2004年の総病床数は496床(人口1万人当たり129(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に341床(人口1万人当たり120(全国平均126)偏差値49)と、155床の減少、率にして31%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は57人(人口10万人当たり148人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2020年に59人(人口10万人当たり207人(全国平均305人)偏差値40)と、2人の増加、率にして3%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



## 【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は402床(人口1万人当たり104(全国平均84)偏差値57)であったが、2020年に288床(人口1万人当たり101(全国平均77)偏差値59)と、114床の減少、率にして28%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



## 【療養病床(〃)推移】

